

国際交流事業

大学における国際交流活動を支援します。

学生の渡航費用等について助成しています。振興協力会の支援を受け、ベトナムのホーチミン医科薬科大学と国立クイホア病院で学生間交流や看護実習を行いました。

文化の異なる国での交流は、学生の大きな学びにつながると期待しています。



ホーチミン医科薬科大学の学生たちと

入会方法

- ①入会申込書（別紙）にご記入いただき、FAX、E-mail等でお問合せ先までご送付ください。
- ②年会費をご入金ください。
（会員期間8月1日～翌年7月31日）

法人・団体会員 一口 20,000円以上

個人会員 一口 2,000円以上

※年会費は上記金額以上で口数に限らずご自由にお決めいただいております。

振込口座

ゆうちょ銀行 ○五九店 当座預金 101736

新潟県立看護大学振興協力会

ニガタケンリツカノダイガクシンコウキョウリョクカ

お問合せ先

新潟県立看護大学振興協力会事務局

Tel : 025-526-2811 Fax : 025-526-2815

E-mail : sinko-k@niigata-cn.ac.jp

HP : http://www.niigata-cn.ac.jp/for_public/supporters.html

新潟県立 看護大学 振興協力会



振興協力会会長のあいさつ



新潟県立看護大学は、平成25年4月1日に法人化し、新潟県における看護学の教育・研究の中核的機関として、保健・医療・福祉の多様なニーズに柔軟に応えうる資質の高い人材を育成するとともに、上越市、妙高市、糸魚川市と連携協定を締結し、地域住民の健康増進を指向しながら、これまで以上の地域社会への貢献を目指しております。

地方消滅と言われる時代、この地域も例外ではなく高齢化と若者離れが顕著です。この危機的状況を救っているのが、新潟県立看護大学に在籍する若い学生たちと教職員の皆さんであり、そのパワーは地域の活力の源になっています。また、地方においては医療・福祉の充実が欠かせないものであり、数多くの卒業生がこの地域の医療・福祉に従事し、私達にとってこの上ない宝となっております。今後少子高齢化が加速する中で保健・医療・福祉は重要であり、これらを支えてくれる若者達を育てる事はこの地域に暮らす我々の義務ではないかと思えます。

このような観点から、大学が目指す「地域に頼られる教育機関」と「一層の教育・研究の質の向上」の実現に向けて、平成26年7月30日に、新潟県立看護大学の発展・充実を支援する協力が会が発足いたしました。

今、大学を物心両面で応援する重要な時期であると共に、大学側からは、教育・研究・国際交流等に重点をおいた支援の要請もあり、大学に在籍する学生が安全で豊かな学生生活を送れるよう、新潟県立看護大学の更なる発展を応援していきたいと考えております。是非ともこの地域の多くの皆様から会員となっただき、格段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新潟県立看護大学振興協力会
会長 石田 誠夫

主な事業内容

教育・研究活動への支援事業

大学の教育・研究活動に各種支援を行います。

- ①学生の実習教育用シミュレーター等の購入
学生の教育環境整備を支援
- ②国際交流事業への支援
大学が協定を締結している海外大学等への学生の渡航費を支援
- ③教育・研究振興基金への積み立て
大学の教育研究を支援するため基金を積み立てるもの



写真は整備支援した筋肉注射
シミュレーターを使用した実習の様子



ベトナム・ホーチミン
医科薬科大学での
看護実習

会員への情報発信事業

大学行事や各種保健・福祉イベントの情報をお届けします。

大学広報誌『ポルティコの広場』をはじめ、大学に付属する「看護研究交流センター」の公開講座情報や地域の保健福祉イベントの情報を会員に送付します。

会員と大学との交流事業

社員教育等の研修会開催を支援します。

大学の出前講座等を活用し、講師を派遣したり、会員向けの講演会・研修会を開催します。

成果発表会を開催します。

大学の優れた教育・研究の成果を総会等で発表します。



平成27年度総会

このほか様々な活動を展開していきます！